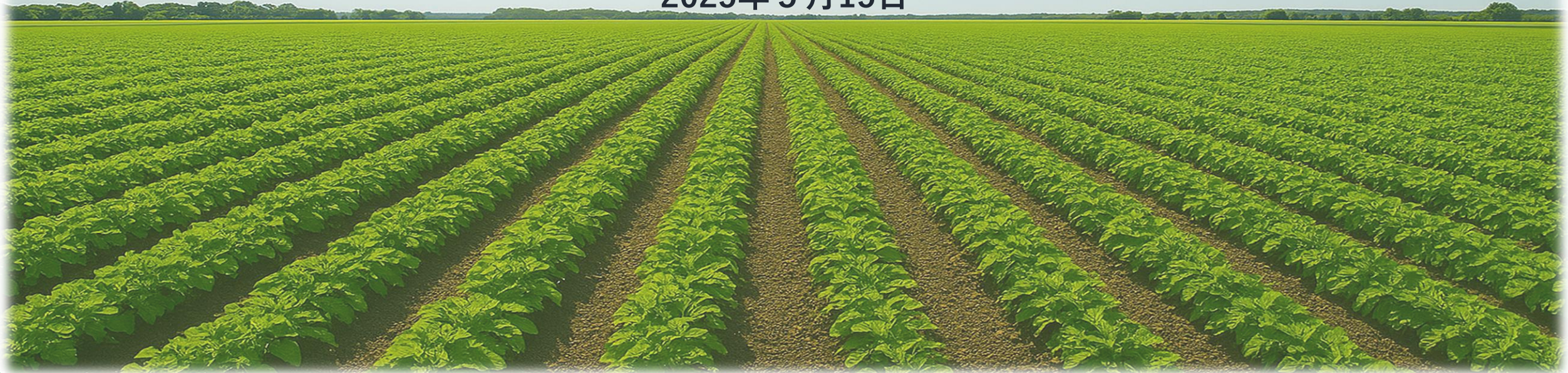




中期経営計画策定に向けた進捗報告

2025年 5 月15日





基本 理念

企業活動を通して社会に貢献する

行動 規範

創造と
挑戦

私たちは、新たな価値を創造し、その実現に向けて挑戦します。

安全と
安心

私たちは、安全で安心な優れた商品とサービスをお届けします。

公明
正大

私たちは、高い倫理観をもって、公明正大な企業活動を進めます。

明朗
闊達

私たちは、働きがいのある明るく闊達な職場をつくります。

企業像

研究開発型企业

地域貢献型企业

環境共生型企业



2030年に向けたグループビジョン

経営方針

揺るがない基本理念・行動規範や、グループビジョンのもと、
さまざまなステークホルダーの課題に対応し、
次の100年の成長に向けた大きな改革に踏み出す



基本理念

企業活動を通して社会へ貢献する

VISION : 2030年に向けたグループビジョン

日本が誇る農業ソリューションカンパニーへ

世界へ向けて素材の機能性を創出する肥料・化学品メーカーへ

STRATEGY : 戦略の骨子

- ・事業ポートフォリオ変革
- ・肥料事業：農業ソリューションカンパニーを目指し、安定的な利益を確保できる事業へ
- ・化学品事業：海外展開やシナジーのあるM&Aに積極的に取り組み、グループ全体の中核事業へ
- ・不動産事業：渋谷賃貸ビルによる安定収益化、保有資産の見直しによる資本効率の向上



これまでの振り返り

企業としての課題

1. 肥料事業は新たな価値創出・付加価値向上が進まず、海外原料市況の影響や、国内肥料需要減少等の環境変化があるものの、全国展開による量的拡大の事業戦略から脱却できなかった
2. コアとなる肥料事業へのリソース配分が偏重し、ソリューション事業や、化学品事業等、新たな成長領域へのリソース投下が不足していた
3. 組織・業務が過去を踏襲し、守り・内側に向かいがちで、変化への対応が十分進まず、改革を実行する環境・仕組みが不足していた



投資効率、収益力強化



事業ポートフォリオ改革

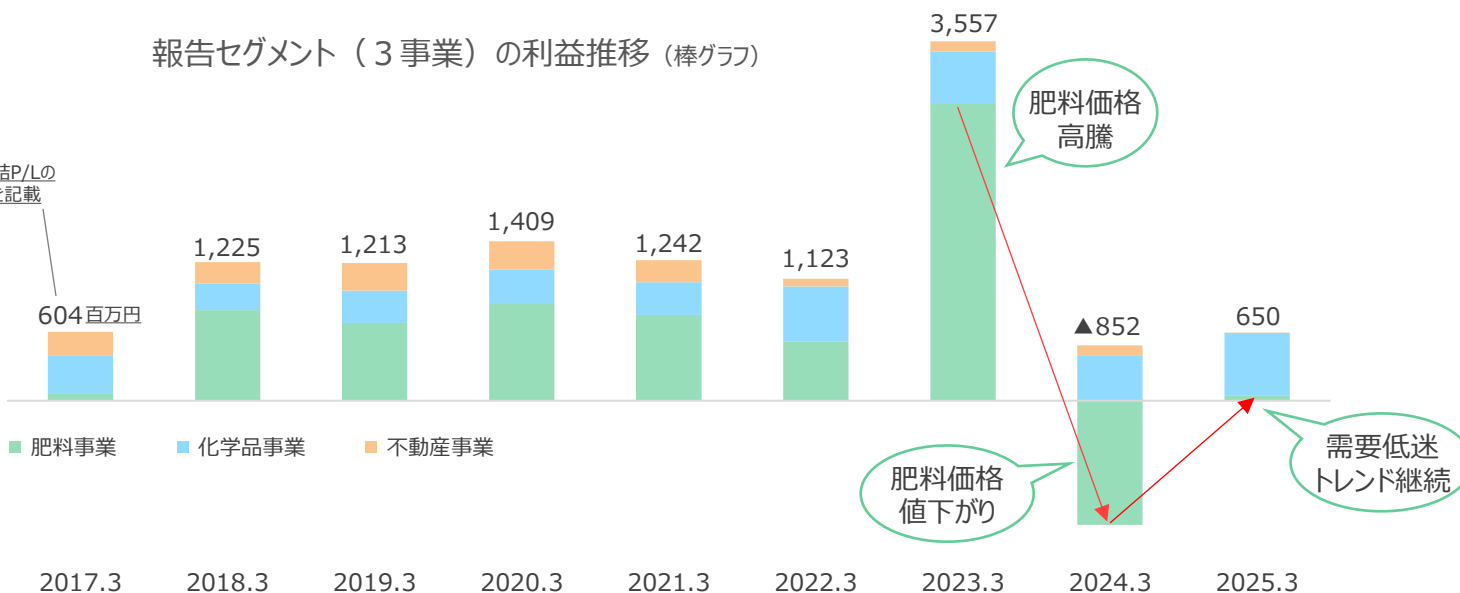


意識改革・事業基盤強化

化学品事業は徐々に拡大する一方、肥料事業では環境の変化への対応が十分進まず、新たな利益構造への転換ができていない

報告セグメント（3事業）の利益推移（棒グラフ）

※数値は連結P/Lの
営業利益を記載



グループ戦略の再構築、
企業改革の実行により、
当社グループを次の100年も
持続的に成長できる企業へと転換する



当社グループの目指す長期目標

純利益 20億円以上
ROE 8%以上
DER 0.5程度

ROE向上を軸に、PBRの改善と企業価値向上を目指す

更なる成長へ

構造改革期間

周辺領域
(M&Aを含む)

新規領域
(M&Aを含む)

化学品事業

肥料事業

不動産事業

財務・資本
政策の
最適化

サステナビリティ
戦略

目指す方向性

経営方針 ・ 体制改革

- ・ 経営効率・投資効率を一層重視する企業として長期的な成長と収益基盤の強化を目指し、肥料事業の再編投資、化学品事業等での成長投資を積極的に推進するとともに、既存グループ会社の再編・シナジー効果を追求する
- ・ そのための本社戦略部門強化、肥料事業における抜本的な組織管理体制の見直し等を通じて、経営基盤の刷新を進める

肥料事業

- ・ 創業100年の技術力を活かして付加価値製品・技術の提供を拡大する
- ・ 環境課題に応えるバイオスティミュラント資材分野に本格的に進出する
- ・ 全国規模の生産品目・設備の最適化により、投資効率を最大化する等、徹底したコスト戦略も行い、安定的な利益を確保できる事業へと転換させる
- ・ 日本の農業が抱える課題の解決に貢献する農業ソリューションカンパニーを目指す

化学品事業

- ・ 当社グループの成長をけん引するドライバーとして、早期の成果創出と事業成長を図る
- ・ 海外展開やシナジーのあるM&Aに積極的に取り組むとともに、研究開発部門への投資を強化し、新たな価値の創出と技術優位性の確立を通じて、持続的に成長できる事業へと発展させる
- ・ 事業の高度化・収益力の強化を通じて、当社グループ全体の成長を支える中核事業としての役割を一層高める

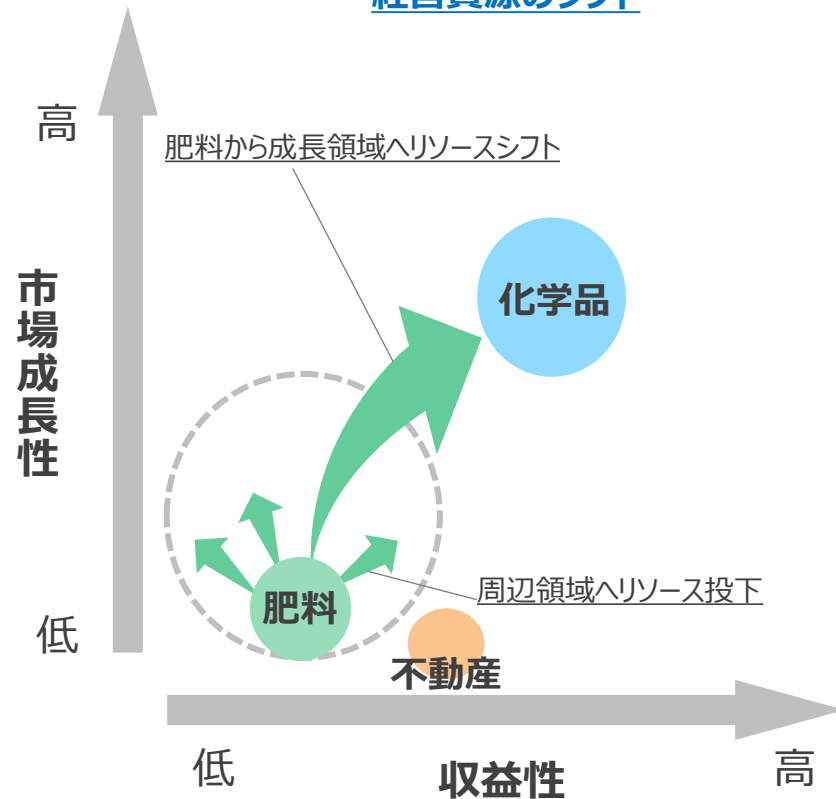
不動産事業

- ・ 2025年8月に完工予定の渋谷地区再開発商業ビルの安定収益化を図る
- ・ 保有資産の見直しを通じて資本効率の向上に取り組む

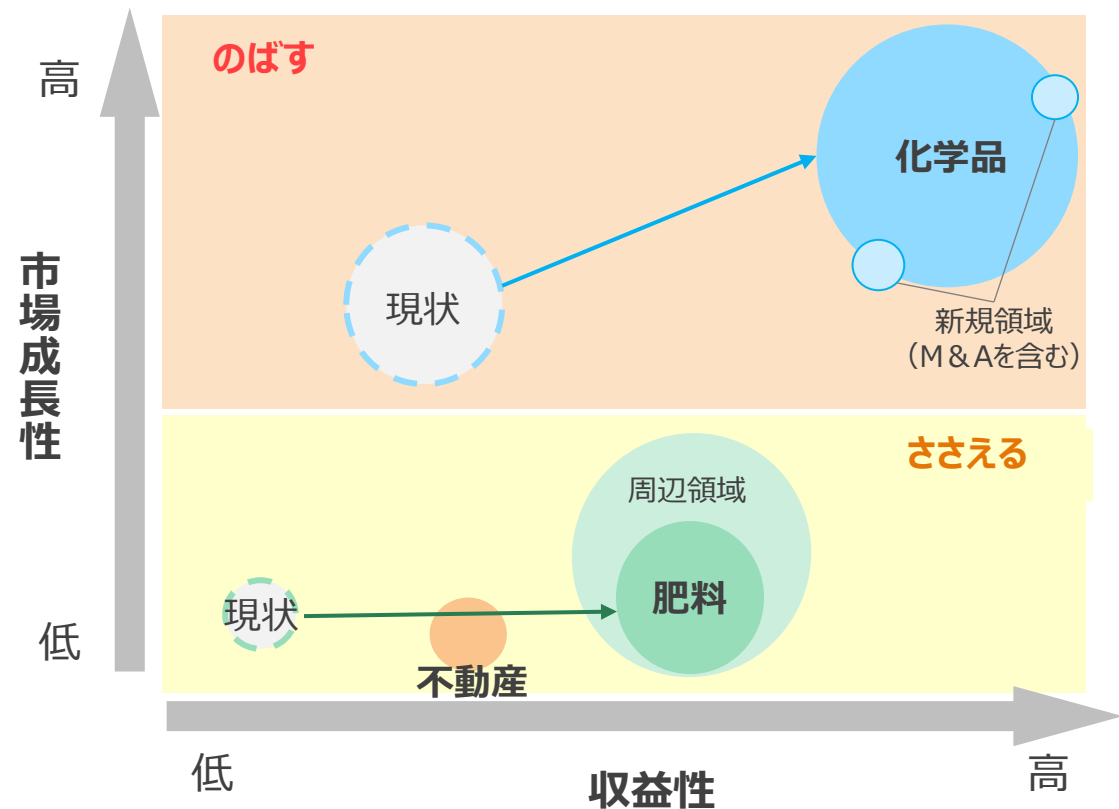


肥料事業の収益力強化、
成長領域への重点投資を通じて、化学品事業及び新規・周辺領域の成長を加速、
2030年には、成長余力が見込まれる事業ポートフォリオへのシフト・変革を実現する

経営資源のシフト



収益性と成長性を両立する構造改革





稔り豊かな未来に貢献したい
<https://www.katakuraco-op.com/>

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれておりますが、これらは現時点の情報及び仮定に基づいたものであり、将来の業績や事業展開を保証するものではありません。